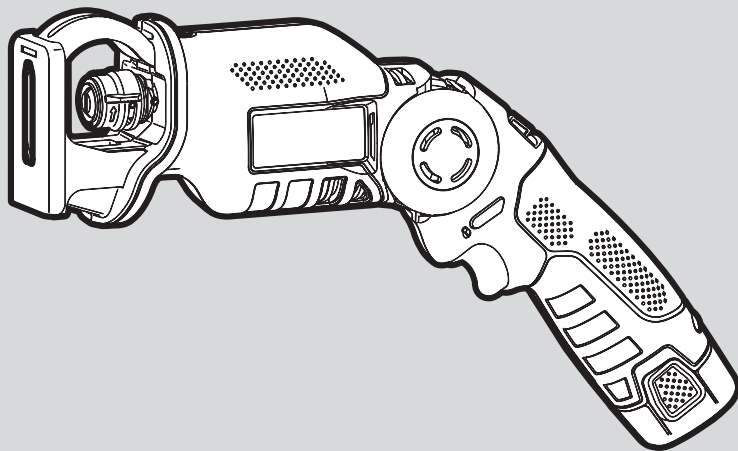




## 取扱説明書

### ピボットレシプロソー

#### LXR10-2



#### 安全上のご注意

P2~P3

#### 使う前に

各部の名前 P4

充電の手順 P4~P5

#### 使い方

P6

#### 作業中のヒント

P8

#### その他の情報

P9

#### 使用

P10

#### 保証書

P11~P12

このたびはブラック・アンド・デッカー「ピボットレシプロソー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は、必ず保管してください。

## 安全上のご注意

正しくお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。この取扱説明書は、電動工具をお取扱いの際に、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、説明しています。表示内容を無視して謝った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



## 警告

・**充電電池の充電は、専用充電器を使う。**  
指定機器以外の充電はしないでください。  
破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。

・**充電電池の端子間を絶対にショートさせない。**  
充電電池の端子部に金属物を接触させないでください。  
発煙、発火、破裂等のおそれがあります。

・**充電電池/充電器を分解、加工、火中投入などをしない。**  
液もれ・発熱・発火・破裂につながります。  
充電器は修理できる構造とはなっていません。  
漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は：  
石鹸と水で直ちに洗い落としてください。  
レモンジュースや酢などの弱酸性で中和してください。  
電池液が目に入った場合は、きれいな水で少なくとも  
10分間洗い流してから、医師の診察を受けてください。  
(備考:この液体は水酸化カリウム25～35%溶液です。)

・**充電電池/本体を高温になるところに放置しない。**  
液漏れ・発熱・発火・破裂・変形につながります。

・**充電器は交流100ボルト以外では使わない。**  
昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエ  
ンジン発電機を使用したりすることはしないでくださ  
い。  
異常に発熱し、火災のおそれがあります。

・**周囲温度が5℃以下、あるいは35℃以上のときは充  
電しない。**  
破裂や火災のおそれがあります。

・**充電器、充電電池が損傷した場合には使用しない。**  
火災・感電につながります。

・**雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環  
境では使用しない。**  
湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故  
につながるおそれがあります。

・**専用の充電電池でのみ本製品を使う。**  
他社製の充電電池での本製品のご使用は、火災を引き起  
こす危険性があります。

・**危険物のまわりでは決して作業しない。**  
スイッチのオン・オフ時にスパーク(火花)が発生し  
ますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使  
用しないでください。

・**保護メガネや他の保護器具を使用する。**  
飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず  
着用してください。切り粉が多量に出る作業では、防  
塵マスクを併用してください。作業環境によっては耳  
栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も必要です。

・**スイッチがオンできない、あるいはオフができない  
場合は、使用を中止する。**  
スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動  
し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。

・**加工材はしっかりと固定する。**  
クランプや万力などで加工材を固定してください。電  
動工具は両手で保持し、安全な作業を行ってください。

・**指定の付属品、アタッチメントを使用する。**  
使用を推奨していない付属品やアタッチメントの使用  
は危険をともなうことがあります。

・**次の場合は、必ずスイッチを切り、充電電池を本体か  
ら外す。**  
①お手入れや点検。  
②刃物やビット類の交換。  
③その他危険が予想される場合。

**・常に注意して作業を行う。**

電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。

**・ご使用の前に、損傷部品を点検する。**

本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。



## 注意

**・お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため必ず電源プラグを抜く。**

感電や火災のおそれがあります。

**・充電器は屋内のみで使用する。**

充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。

特に水まわりでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。感電のおそれがあります。

**・明るく清潔で、安全な場所で作業する。**

散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因となります。

**・適切な服装で作業する。**

そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。

電動工具の駆動部分に巻き込まれるおそれがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。必要に応じて、作業帽をかぶってください。

**・使用していない電動工具は、安全な場所に保管する。**

お子様や初心者の方の手が届かないところに保管してください。

電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。

**・電動工具に無理な力をかけない。**

電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご利用いただくのが基本です。

また、適した速度で使用するによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。

**・充電器の電源コードを乱暴に扱わない。**

①コードの部分をもって充電器をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っばったりしないでください。

②コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。感電やショート等のおそれがあります。

万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。

**・電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しない。**

けがの原因となります。

**・調節用キー、レンチなどは、使用時以外は必ず取り外す。**

スイッチオンする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認してください。

**・作業にあった電動工具を使用する。**

指定された用途以外には、ご使用にならないでください。

**・無理な姿勢で作業をしない。**

常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。

無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。

**・使用後は常に手入れをする。**

ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。



**・電動工具・充電機・充電器のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。**

V	.....	電圧
— —	.....	直流
回	.....	二重絶縁
⚠	.....	注意
No	.....	無負荷状態での回転数
○○○○min <sup>-1</sup>	.....	1分毎の回転数

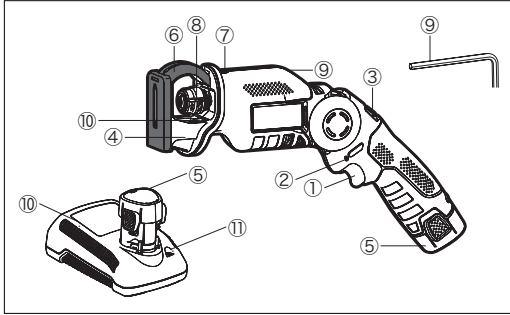
**・電動工具と刃物類は、こまめに手入れをする。**

安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

誤って充電器の電源コードを破損した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。ブラック・アンド・デッカーで修理してください。

## 使う前に

製品をご確認ください  
各部の名称

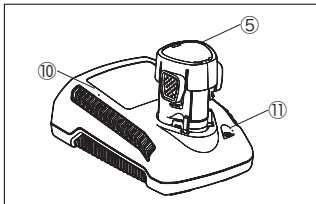


- ①トリガースイッチ
- ②作動解除ボタン
- ③角度調節レバー
- ④切断シューベース
- ⑤リチウム充電電池
- ⑥0-45mmアジャスタブルシュー（黒色）
- ⑦アジャスタブルシュー調整ネジ
- ⑧クイッククランプ
- ⑨六角アレンキー／ホルダー
- ⑩充電器
- ⑪充電ランプ

付属品	入り数
木エシプロソーブレード	1
金エシプロソーブレード	1

### 充電の手順

#### ◆充電のしかた



- (1) 充電電池 (⑤) を充電器 (⑩) の差し込み口に差し込んでください。自動的に充電を開始します。
- (2) 充電電池を差し込み口に差し込むと、充電器上の充電ランプ (⑪) が緑色に点滅します。これは、「充電中」を意味します。充電が完了すると、充電ランプ (⑪) が緑色に点灯します。充電電池を差し込み口から抜くと充電ランプは消灯します。

#### ◆充電時間／回数

- ・通常の使用後の場合は約30分でフル充電されます。工場からの出荷時点では、充電電池は十分に充電されていませんので、ご使用前に充電を十分にしてください。
- ・コンセントから充電器のプラグを抜いた状態で、充電電池を充電器に載せた状態で放置すると、バッテリーに不具合が生じる場合がございます。収納の際は、充電電池を充電器から外してください。

#### ◆充電電池温度探知機能（充電電池の温度トラブル）

- ・使用直後の高温な充電電池や、低温な場所で保管されていた充電電池を充電器に差し込んだ場合、充電は行われません。このとき、充電ランプが赤色に点滅してお知らせします。その際の点灯は長い点灯と短い点灯を交互に繰り返すように起こります。適正温度範囲以外での充電による充電電池の損傷を防止するためであり、充電電池の温度が適正範囲内になれば、自動的に充電を開始します。この場合、充電電池を充電器に差し込んだまましばらく放置してください。

#### ◆不良充電電池探知機能

- (1) 何らかの故障が発生した充電電池 (⑤) を充電器 (⑩) に差し込んだ場合、充電ランプ (⑪) が赤色に等間隔に点滅してお知らせします。
- (2) この場合、充電電池を一旦充電器から外し、もう一度差し込んでください。
- (3) 2、3回繰り返しでも充電ランプが赤く点滅する場合、異なる充電電池を充電器に差し込み充電器が故障していないか確認してください。
- (4) 長い間使用していない、又は初めて使用する充電電池は、充電ランプが赤く点滅する場合がありますが、そのまましばらく差し込んでおくと、赤い点滅から青い点滅に変わり、充電が開始されます。この場合は不良ではありません。
- (5) 故障した充電電池は、お買い求めの販売店にお持ちください。

#### ◆充電がうまく行なわれないときは

- (1) 電源コンセントに電灯などの他の電気器具を接続して、電流が流れているかを調べる。
- (2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
- (3) 周囲温度が+5℃以上、および+35℃以下の環境下で充電を行ったか確かめる。
- (4) 充電電池の温度が+45℃以下か確かめる。
- (5) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げの際のレシートなどと一緒にご持参の上、ご相談ください。



#### 充電上の注意事項

- ・充電中、充電器と充電電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。
- ・作業中に本製品の作業量がおちてきた場合、充電電池を再充電してください。充電電池の力が弱くなった状態で作業を続けしないでください。
- ・連続して充電する際は、充電器が著しく熱くなっていないか確認してください。著しく熱く感じられる場合は、温度が下がったことを確認した上でご使用ください。



#### 注意 切断工具に関する安全上の追加事項。

- ・レシプロソーブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないと、はずれたりして、けがの原因となります。
  - ・レシプロソーブレードにヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用してください。レシプロソーブレードが破損し、けがの原因となります。
  - ・使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。けがの原因となります。
  - ・作業前に、人がいない方向にレシプロソーブレードを向けて作動させ、機体の振動やレシプロソーブレードの面振れなどの異常がないことを確認してください。異常がある場合、けがの原因となります。
  - ・切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。けがの原因となります。
  - ・本機を使用して切断作業をしている最中、作業部分を絶対に手や足でつかんだり固定したりしないでください。操作方法を誤って、ケガをする危険性があります。
  - ・壁や床面を切断の際、もしくは電流の流れた電線のあるところで、工具の金属部分には絶対にさわらないでください。
  - ・作動中レシプロソーブレードでコードを切断しないように注意してください。感電の恐れがあります。
  - ・高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。材料や機体などを落下させたときなど、事故の原因となります。
  - ・切断作業時に発生する切り粉や粉じんに、癌や出生障害、他の疾病を起こす原因となる化学物質が含まれることがあります。下記の材質を切断される際は、誤って吸い込んだり、肌にふれたりしないよう、細心の注意をはらってください。
- 毒性の銅クロムヒ酸塩 (CCA) を含んだ合成木材 —鉛を含んだペンキを使用した金属や木材の切断作業をする際は、マスク等を必ず着用ください。

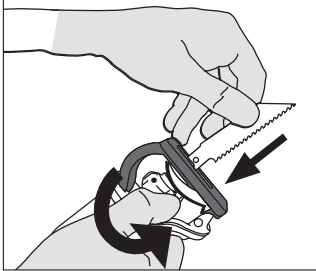
## 使い方



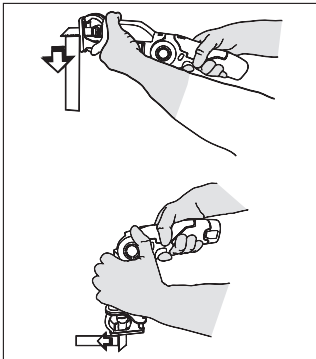
### 警告

ブレードを交換する前に必ず作業解除ボタンが、ロックの位置にあり、トリガースイッチが引けないことを確認ください。万全を期すために、**バッテリーを外して**ブレードの交換を行ってください。

### ◆レシプロソーブレードの取り付け (クイッククランプ)



本機の切断用の刃物としては、レシプロソーブレード（別称セイバーソーブレード）をご使用いただけます。用途に合わせて木工切断用、金属切断用、プラスチック切断等のブレードをご用意ください。ブレードは市販のものもご利用いただけます。市販のブレードを選定の際は、刃厚の薄めのタイプをお勧めします。図1のように、レシプロソーブレードを保持し、クイッククランプのレバーを矢印の方向にひねり、そのまま保持してください。そのままブレードをブレードホルダーの底に突き当たるまでまっすぐに挿入します。ブレードが確実に挿入されたらクイッククランプのレバーを放してください。ブレードを取り外す際は、取り付けと同様にクイッククランプのレバーをひねった状態で保持して、ブレードを取り外してください。



ブレードの向きは前・後のいずれの方向にも、取り付けができます。作業に合わせてブレードの向きを調整してください。



### 注意

作業直後のレシプロソーブレードは非常に高温です。ヤケドの原因となりますので、絶対に素手で触らないで下さい。



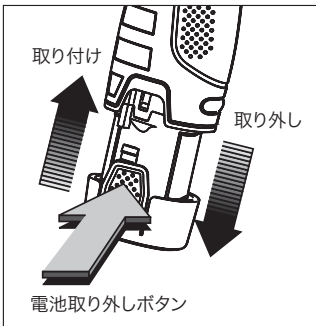
### 注意

保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。



作業は、両手で確実に保持して行ってください。

### ◆バッテリーの取り付け方・取り外し方



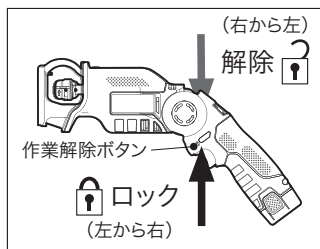
#### 取り付け方

(1) 充電電池をグリップに「カチッ」というまで押し込んでください。充電電池を少し引っ張って、しっかり取り付けられていることを確認してください。

#### 取り外し方

(1) 充電電池の両側にある、電池取り外しボタンを押した状態で、充電電池を下方に引き抜いて、取り外してください。

### ◆本機の動作方法（トリガースイッチ／作業解除ボタン）



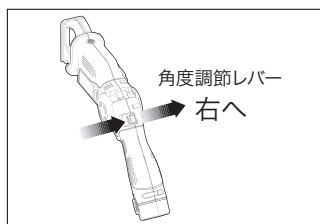
本機は、誤作動を防ぐために作業解除ボタンがついています。作動解除ボタンがロックされた状態では、トリガースイッチは引くことができません。

- (1) 本機を両手で保持してください。
- (2) 作動解除ボタンを、本体の左方向から押して解除してください。
- (3) トリガースイッチを引くと本体が作動します。本スイッチには無段変速機能がついているので、トリガースイッチの引き具合により、切断スピードが調節できます。切断開始時や、切断位置を決める際は、ゆっくりなスピードに調節ください。
- (4) トリガースイッチを離すと動作がとまります。

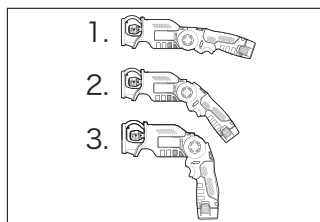
### ⚠ 注意

誤作動を防ぐため、作業を行っていないときは、作動解除ボタンをロックの位置にしてください。ロックする場合は、本体の右方向から、作動解除ボタンを押してください。

### ◆角度調節の仕方

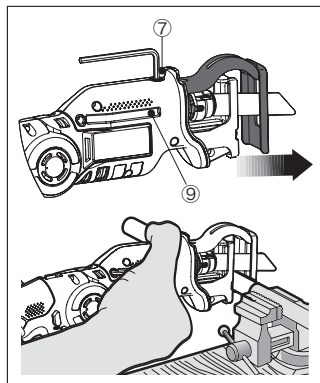


- (1) 角度調節レバーを図のように右側にスライドをさせます。



- (2) 角度調節レバーをスライドさせた状態でハンドルの位置を調節します。作業に合わせて最適な位置に調節ください。

### ◆アジャスタブルシューの利用方法



本機能を利用すると切断する部材をはさんで固定することができるため、切断作業が効率的になります。

- (1) 本体上ホルダー⑨に格納されたアレンキーを取り出します。
- (2) 本体上部⑦アジャスタブルシュー調節ネジに六角アレンキーを押し、反時計回りにまわします。調節ネジが緩むと、アジャスタブルシューが0-45mmの範囲で可動します。
- (3) 部材にあわせて幅を調節します。
- (4) 最適な幅に調整後、調節ネジ⑦を六角アレンキーで時計回りに回して固定します。紛失や事故を防ぐため、アレンキーを本体上のホルダーにいつも戻してください。

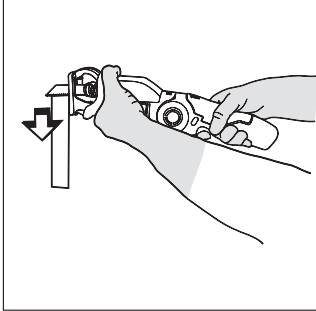
### ⚠

0-45mmアジャスタブルシューを引き出した状態ではブレードの交換はできません。ブレードの交換の際は、アジャスタブルシューを元の位置に戻してください。

## 作業中のヒント

切断シューベースを切断する部材にしっかり押し当てて作業を行ってください。部材から離れると切断する部材が振動し切断効率が悪くなります。部材からシューベースが離れて、本体や切断する部材が、振動し始めた際は、直ちにスイッチを離し、シューベースを切断する部材にしっかりと、押し当てた後、再度切断を開始してください。正しく切断シューベースを押し当てて作業を行うと、振動は軽減します。

### ◆木製の切断



#### ・小枝の切断

木工用のレシプロソーブレードを使用し、切断作業を行います。枝の根元から切断を行うと、作業中の振動を抑えることができます。

#### ・薄板状の作業物の切断（プラスチック、木材等）

仕上げ用の目の細かいレシプロソーブレードを使用し、作業物の裏側を上にして切断作業を行なうことをおすすめします。作業物の上下を不要な木材ではさんで一緒にクランプすると、作業物がレシプロソーブレードの上下運動とともに振動することを防止し、きれいに仕上がります。常に作業に合ったブレードをご使用ください。

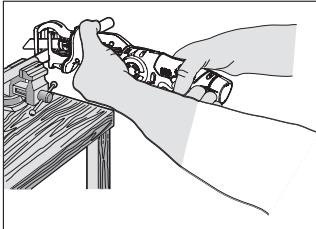
#### ・切り抜き切断

切断作業を作業物の中央部等から開始する場合、あらかじめドリルなどで穴をあけ、その穴にレシプロソーブレードを通して切断を開始してください。

### ◆金属の切断

1. 金工用のレシプロソーブレードを本機に装着してください。切断する部材にあわせて最適な、ブレードを使用してください。
2. 切断の際は、万力やクランプなどでしっかり、部材を固定して行ってください。作業効率がよく、かつ振動の少ない作業が行えます。
3. 金属を切断される際は、木材を切断される時より時間がかかります。作業中、本機に無理な力をかけないでください。ブレードの寿命を縮め、本機のモーターの故障にもつながります。

### ◆枝木やパイプ等の切断作業のヒント



- ・0-45mmの範囲の枝木やパイプ等の切断の際は、アジャスタブルシューを利用して部材を固定することをお勧めします。挟んで切断をした場合、部材がしっかりと固定されるため、切断作業の効率とスピードが上がります。
- ・可能な限り切断する部材はクランプ等で固定してください。

## その他の情報

### メンテナンス

製品の掃除には、から拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

### 充電電池と環境



Li-Ion

リチウム電池は  
リサイクルへ

本製品に使用している充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。充電電池や製品の廃棄の際には、下記の手順に従いリサイクルにご協力ください。

- (1) 充電電池の寿命がなくなるまで使いきってから充電電池を交換する（充電電池には寿命があります）。
- (2) 使用後は捨てないで、充電式電池リサイクル協力店またはブラック・アンド・デッカーにお持ちください。



使用済み充電電池のお取扱の際は、下記注意事項をお守りください。

- ・プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- ・充電電池を分解しないでください。

### アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店または当社までご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

### アクセサリー


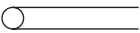
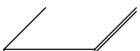

本製品には市販のレシプロソーブレード（セーバーソーブレード）が利用いただけます。用途に合わせて、最適なブレードをご購入ください。

また、付属品についてのお問い合わせは、ブラック・アンド・デッカーまでご連絡ください。

## 仕 様

▽本体	
定格電圧	10.8V
ブレードタイプ	レシプロソーブレード/セイバーソーブレード（市販のブレードをご使用いただけます）
ストローク数	0 - 3,000min <sup>-1</sup> （回/分）
ストローク長	16mm
充電時間	約30分（状況により異なる）
バッテリー	1.3Ah リチウム電池
質量（電池含む）	1.27kg
充電器	
入力（V,Hz）	AC 100V 50/60Hz 8VA
出力（V,A）	2.0A

※製品仕様及び内容は改良のため予告なく変更することがあります。

作業量		LXR10
φ38mm塩ビパイプ		96本
φ19mm 鉄管		53本
19mm×1200mm集成材		7 枚
2×4 材		11本

### ポップリベット・ファスナー株式会社

ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22

山種池袋ビル4F

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788

[www.blackanddecker-japan.com](http://www.blackanddecker-japan.com)

## 製品保証書

### <保証規定>

保証期間：お買い上げ日より2年間

- 1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が万が一故障した場合には、無償修理または新品と交換いたします。  
無償修理・交換をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、またはブラック・アンド・デッカーまでご相談ください。
  - ・製品
  - ・必要事項を記入した本書
  - ・レシート(領収書)またはそのコピーお買い上げの販売店、またはブラック・アンド・デッカーまでご持参、またはご送付いただいた場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 2) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理・交換とさせていただきます。
  - ◆本書、及びお買い上げを証明するレシート(領収書)またはそのコピーの提示がない場合
  - ◆ご家庭以外(業務用としてなど)で使用した場合の故障および損傷
  - ◆移動、落下などによる故障および損傷
  - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
  - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ◆火災・地震などの天災。騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
  - ◆海外など、ご利用電源が100V(50 / 60Hz)でない環境でのご使用による故障および損傷
  - ◆保証期間経過後のご依頼
- 3) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 4) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 5) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※充電電池、電源、ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター等の消耗品は保証の対象外です。

### <アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・デッカーまでお問合せください。

### <個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報(以下「個人情報」)を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。



## ブラック・アンド・デッカー 製品保証書

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	
フリガナ	
お名前	
TEL	( )
ご住所	(〒 ) 都道府県
製品名	型番
ピボットレシプロソー	LXR10-2
お買い上げ日	販売店名
年 月 日	
販売店住所	
TEL: ( )	

ポップリベット・ファスナー株式会社  
ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F  
TEL:03(5979)5677 FAX:03(5979)5788